



平成30年10月3日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 フ ァ ー マ フ ー ズ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 金 武 祐
コ ー ド 番 号 2 9 2 9 (東 証 第 二 部)
問 合 せ 先 総 務 部 部 長 新 谷 義 信
T E L 0 7 5 - 3 9 4 - 8 6 0 0

定款の一部変更に関するお知らせ

当社は、平成30年10月3日開催の取締役会において、「定款一部変更の件」を平成30年10月24日開催予定の第21期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 定款変更の理由

法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役に関する規定を新設して補欠監査役の選任決議の有効期間を定めるとともに、補欠監査役が監査役に就任した場合の任期を明確にするものであります。

2. 定款変更の内容

定款変更の内容は、次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現 行 定 款	変 更 案
(監査役の選任方法) 第32条 (条文省略) 2. (条文省略) (新 設)	(監査役の選任方法) 第32条 (現行どおり) 2. (現行どおり) 3. <u>当社は、会社法第329条第3項の規定に基づき、法令に定める監査役の員数を欠くこととなる場合に備えて、株主総会において補欠監査役を選任することができる。</u> 4. <u>前項の補欠監査役の選任に係る決議が効力を有する期間は、当該決議後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の開始の時までとする。</u>
(監査役の任期) 第33条 (条文省略) 2. 補欠として選任された監査役の任期は、退任した監査役の任期の満了する時までとする。	(監査役の任期) 第33条 (現行どおり) 2. <u>任期満了前に退任した監査役の補欠として選任された監査役の任期は、退任した監査役の任期の満了する時までとする。</u>

現 行 定 款	変 更 案
	<p><u>ただし、前条第3項により選任された補欠監査役が監査役に就任した場合は、当該補欠監査役としての選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の終結の時を超えることができないものとする。</u></p>

3. 変更予定日

定款変更のための株主総会開催日	平成30年10月24日（水）
定款変更の効力発生日	平成30年10月24日（水）

以上